



地域のつながりを深める

久利・大屋地区小さな拠点推進協議会

防災ワークショップを開催しました！

久利・大屋地区では、これまで両地区が「自主防災研修会」を合同で企画し、地域全体で防災意識を高める取り組みを進めてきました。今回の防災ワークショップは、その学びを発展させ、具体的な行動に移すための第一歩として実施されたものです。

<ワークショップ概要>

島根県中山間地域研究センターの職員から、日常の住民同士のつながりが防災において重要であることを学びました。実際に地域を点検したところ、普段何気なく通る道のりや建物に対して、新たな発見が数多くありました。

「ここにこんな空き家があったんだ」「この側溝は危ないかもしれない」などの気づきを共有し合いながら、地域の現状を見つめ直す良い機会となりました。

その後、研修会場に戻り、地域の拡大地図を使って、防災対策に必要な情報を盛り込んだ「支え愛マップ」を作成しました。避難先や空き家、心配な人の家、支援できる人の家を色分けしたシールで示しながら、参加者全員で意見交換を行いました。

参加者からは、「地域を深く知る良い機会」「日頃からのつながりが大切」といった声が多く寄せられました。今回の取り組みをきっかけに、地域全体での助け合いの輪が広がり、今後も「支え愛マップ」を活用しながら、安心・安全な暮らしを目指していきます。

開催日 | 令和6年11月23日(土)

	久利地区	大屋地区
開催時間	9:30~11:30	13:00~15:00
場 所	久利まちづくりセンター	大屋まちづくりセンター
参加者数	18人	22人



久利地区



大屋地区